



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年10月23日（水）岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
国際交流課	国際連携推進監 安田 暁	内線 3978 直通 058-272-8175 FAX 058-278-2603

訪問3日目（10月22日 フランス・パリ）

現地有名レストランでの食の関係者との懇談及び 駐仏日本大使公邸で観光プロモーションを行いました

フランスにおける全国知事会海外プロモーションへの参加及び「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の推進

全国知事会による、日本産食品の海外販路拡大や訪日外国人観光客誘致に向けた海外プロモーションに参加するため、知事がフランス・パリを訪問しています。

また、この機を捉え、県が展開する「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の一環として、岐阜ブランドの認知度拡大を目的に、同国において「清流の国ぎふ」の観光・食・モノをPRしています。

知事は、10月22日（火）、現地のレストラン関係者や流通事業者等を招待し、フランス・パリのレストラン「アストランス」で、岐阜県の食の魅力を発信するプロモーションを行いました。懇談形式で行われたプロモーションでは、飛騨牛や初輸出した岐阜鮎などの食材の魅力を最大限に引き出したメニューを、同店オーナーシェフのパスカル・バルボ氏から提供いただくとともに、岐阜県の酒とのペアリングを提案し、現地関係者にPRしました。

その後、知事は全国知事会による海外プロモーション活動の一環として、会長の村井 宮城県知事らと、駐フランス日本国大使公邸を訪問し、現地旅行会社やメディア等に岐阜県の観光をPRしました。また、公邸内に設置した岐阜県ブースでは、飛騨牛や岐阜鮎、柿のほか、富山県とコラボした飛騨牛握り寿司や、フランスの日本酒コンクール Kura Master2023 で最高位のプレジデント賞を受賞した（資）山田商店（八百津町）の玉柏 純米大吟醸などを提供し、岐阜県の食の魅力をPRしました。

【10月22日概要】

(1) 現地有名レストランにおける食の関係者との昼食懇談会

(2) 観光プロモーション【全国知事会行事】

(1) 現地有名レストランにおける食の関係者との昼食懇談会

○日 時

令和6年10月22日（火） 12:00～15:00

○場 所

レストラン Astrance（アストランス）

○出席者

<岐阜県関係者>

[県] 知事、農政部長、商工労働部長、観光国際部長、観光国際戦略アド

バイザー

[県議会] いとう ひでみつ 伊藤 秀光 副議長

たまだ かずひろ 玉田 和浩 議員（GIAHS「清流長良川の鮎」推進協議会会長）

[民間等] さくらい ひろし 櫻井 宏 J A岐阜中央会代表理事会長

やまうち きよひさ 山内 清久 J A全農岐阜運営委員会会長

<その他>

[現地関係者] やまぎし けいすけ 山岸 啓介 Étude シェフ

いけだ ゆか 池田 由香 Y' note 代表取締役

フィリップ・シャヌレ・ダーデン L' embrasser オーナー ほか

[大 使] しもかわ まきた 下川 真樹太 駐フランス日本国特命全権大使

[招待者] レストラン関係者、流通事業者、メディアなど、約20名

○主なやりとり

知事が、レストラン Astrance（アストランス）のバルボシェフに対し、岐阜県の食材の魅力を最大限に引き出したメニューの提供や、初の試みとして日本酒と料理のペアリングをご提案いただいたことへのお礼を述べました。バルボシェフからは、「ここまで色々な料理に合う和牛は初めて。岐阜鮎、柿、酒などいずれも素晴らしい食材。今後も色々試してみたい。」との意見をいただいたほか、山岸シェフからは、「数ある和牛の中で、飛騨牛は肉とサシの絶妙なバランスが素晴らしく、長く使い続けている。」などのコメントをいただきました。また、現地レストラン関係者やメディアなどから、「これだけ多くの部位の飛騨牛を堪能し、素材としての奥深さを感じた。」「岐阜鮎は食材としてとても期待しており、さっそく試してみたい。」「ペアリングされた日本酒はすっきりしたもので飲みやすかった。」などの意見をいただき、知事からは、「岐阜県には魅力的な食材がたくさんある。これを機会に岐阜県の応援団になってほしい。」と応じました。

(2) 観光プロモーション【全国知事会行事】

○日 時

令和6年10月22日(火) 17:00～19:00

○場 所

駐フランス日本国大使公邸

○出席者

<岐阜県関係者>

[県] 知事、観光国際部長 ほか

[県議会] いとう ひでみつ伊藤 秀光 副議長
たまだ かずひろ玉田 和浩 議員 (GIAHS「清流長良川の鮎」推進協議会会長)

<その他>

[大 使] しもかわ まき た下川 真樹太 駐フランス日本国特命全権大使

[全国知事会] むらい よしひろ村井 嘉浩 全国知事会会長(宮城県知事)

いちみ かづゆき一見 勝之 三重県知事

なかじま まきのぶ中島 正信 全国知事会事務総長 ほか

[対 象 者] フランス現地旅行会社、メディアなど、約80名

○主なやりとり

現地の旅行会社やメディアなどから、「岐阜県は、陶磁器や刃物、和紙の日本を代表する産地であり、それらの体験ができるのと知ったが、フランス人の大好きな分野であるため、ぜひ取材に訪れてみたい。」「飛騨牛の寿司は初めて食べたが、柔らかくてビックリした。岐阜県には多くのお客様を送客しているため、ぜひ飛騨牛寿司を食べるよう推薦したい。」「フランスの酒コンテストでチャンピオンになった玉柏を試飲したが、美味しくてビックリした。パリでも購入できるようにしてほしい。」などの感想や意見をいただきました。

また、現地のテレビ放送局から取材を受けた知事は、記者からの「岐阜県はなぜフランス人に人気があるのか？」との質問に対し、「日本の原風景や匠の技、そして文化の継承など、日本の本物はここ岐阜にある、とPRしてきた。サステイナブルへの関心が高いフランスの人には大変喜ばれているのではないか。」と応じました。

【参考】

フランスにおける全国知事会海外プロモーションへの参加 及び「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の推進

このたび、知事が、全国知事会による、日本産食品の海外販路拡大や訪日外国人観光客誘致に向けた海外プロモーションに参加するため、フランスを下記の日程で訪問します。

さらに、この機を捉え、県で展開している、「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の一環として、岐阜ブランドの認知度拡大を目的に、同国において「清流の国ぎふ」の観光・食・モノをPRします。

記

1 日 程

令和6年10月20日（日）～24日（木） 4泊5日

2 主な渡航目的と内容

＜フランス・パリ＞

- ・駐フランス大使公邸主催懇談会〔知事会行事〕
- ・訪日旅行会社との意見交換〔知事会行事〕
- ・世界最大規模の食品総合見本市「SIAL」視察〔知事会行事〕
- ・SIALサイドイベント「日本の食の地域性と多様性」出席〔知事会行事〕
- ・現地有名レストランにおける食の関係者との昼食懇談会〔県行事〕
- ・観光プロモーション（駐フランス大使公邸）〔知事会行事〕
- ・ワイン等酒類専門家養成学校「IFCO」における日本酒セミナー〔県行事〕

3 主な参加予定者

県 議 会	伊藤秀光 副議長、玉田和浩 議員（世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会長）
民 間 等	岐阜県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会岐阜県本部、食品事業者、地場産品事業者

10月22日分の写真

現地有名レストランにおける食の関係者との昼食懇談会

・知事とバルボシェフ

・昼食懇談会の様子



観光プロモーション【全国知事会行事】

・知事によるPR

・岐阜県ブース

